

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同きょうどうの教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、

願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、

限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人へと仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→

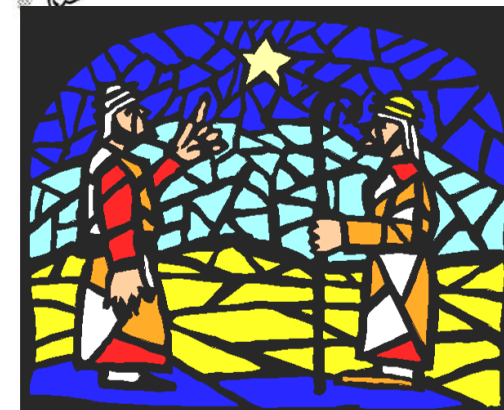


礼 拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。

週 報

2021. 12. 26.



日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電 話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替: 02790-7-9082

口座名義: 日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp
HP <https://www.ccjtoyohira.com/>
北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

2021年12月26日 No.52
降誕後第1主日

司式 長老 大塚玲子

招きの言葉：ヨハネ13：20

■はっきり言うておく。わたしの遣わす者を受け入れる人は、わたしを受け入れ、わたしを受け入れる人は、わたしをお遣わしになった方を受け入れるのである。

讃美歌 I-545 奏楽 大和田眞理子

聖書 使徒言行録13：33-39 (新p239)

祈り 説教 「この方によって義とされる」 稲生義裕

讃美歌 I-103

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り

頌栄 I-542

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

33 つまり、神はイエスを復活させて、わたしたち子孫のためにその約束を果たしてくださったのです。それは詩編の第二編にも、

『あなたはわたしの子、わたしは今日あなたを産んだ』と書いてあるとおりです。

34 また、イエスを死者の中から復活させ、もはや朽ち果てることのないようになされたことについては、『わたしは、ダビデに約束した聖なる、確かな祝福をあなたたちに与える』と言っておられます。

35 ですから、ほかの個所にも、『あなたは、あなたの聖なる者を朽ち果てるままにしてはおかれない』とされています。

36 ダビデは、彼の時代に神の計画に仕えた後、眠りについて、祖先の列に加えられ、朽ち果てました。

37 しかし、神が復活させたこの方は、朽ち果てることなかったのです。

38 だから、兄弟たち、知っていただきたい。この方による罪の赦しが告げ知らされ、また、あなたがたがモーセの律法では義とされえなかったのに、

39 信じる者は皆、この方によって義とされるのです。

《2021年度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』
聖書 創世記1：28

神は彼らを祝福して言われた。

「産めよ、増えよ、地に満ちよ。地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物を全て支配せよ」

本日礼拝後 高校生以上の集い

今週の集会

- ・27日(月)7:30 朝ご飯弁当 10:30 絵手紙G
- ・29日(水)10:30~/18:00~/祈り会(いずれオンライン併用)
- ・30日(木)10:00~/弁当調理 年越しそば購入
- ・31日(金)9:00 弁当作り(11:30 路上、12:00 札バブ・聖公会、12:30 豊平教会前・デイバイデイで手渡し)

今週の牧師の予定(上記以外)

- ・27日(月)13:30 児童相談所
- ・28日(火)14:00 児童養護施設と里親会との協議

次主日の予告(2022年1月2日) 聖餐執行

礼拝 降誕後第2主日(ライブ配信)

聖書 使徒言行録13：40~43 (新p240)

説教 「知解を超える出来事に与る」 牧師

讃美歌：21-28、361、78、27

司式：長老：伊藤むつみ 奏楽：大和田眞理子
礼拝後：聖書素読の会(申命記29章~)

高校生以上の集い 1月定期小会

報告

- ・19日のXmas礼拝出席43名、子ども1、幼児1
陪餐39名、献金22,971円 祝会40名、幼児1
- ・22日(水)祈り会I：6 II：6名(対面・リモート併用)
- ・24日(金)とよひら食堂：230食(教会前57、札バブ50、留学生会館0、聖公会60、大通25、薄野30、ボラ17(8食)
クリスマス・イヴ礼拝 25名、幼児3名

お知らせ

*今年最後の主日礼拝を捧げます。コロナによる自粛やライブ配信の不慣れを経験しながらも、この一年52回の礼拝を、主の導かれて捧げ参りました幸いを思い、主に感謝をささげます。

*一昨日「とよひら食堂」は、路上を含め五つ目の拠点の開設に漕ぎ着けました。すすきのにある「デイバイデイ」というジャズシンガー黒岩静江さんお店を借用し、黒岩さんの「やる気」による新規拠点の開設です。家庭の手作り料理を毎週振る舞うとよひら食堂ですが、かねてよりの「炊き出し」「緊急」「男性」のイメージを引きずってしまうのか、女子留学生を除くと、女性の来訪者は極めて少ない(約5%)状態でした。日本の社会では、女性の方が経済的に不利な環境に置かれているにも関わらず。

この度、新設の弁当お渡し拠点は、女性及びLGBTQの方限定として、気兼ねなく来ていただける場となることを目指しています。毎週金曜日に欠かさずに開くことには、大きな決断があったことと思います。この決断を皆で大切に支えて参りましょう。今年の弁当お渡しの日程は次の通りです。明日27日(月)7:30 カツサンド+お惣菜(予定)60食。31日(金)12:30 年越しそば(風通しの良い駐車場での立ち食い)を予定しています。